

委員会審査

総務文教

審査の主なもの

- 平成25年度一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
 - 企画費 250万円(コミュニティ助成事業助成金)
 - 非常備消防費 100万円(コミュニティ助成事業助成金)
 - 財政調整基金繰入金 2億6,353万円
- 教育予算の拡充を求める意見書採択のための請願 (全員賛成で採択)

建設経済

審査の主なもの

- 平成25年度一般会計補正予算 (全員賛成で可決)
 - 労働福祉費 3,060万円(起業支援型地域雇用創造事業業務委託料)
 - 商工振興費 2,400万円(プレミアム付商品券助成金)
 - 農林災害復旧費 422万1千円(農業災害復旧情報管理システム構築業務委託料)

地域活性化に助成事業

コミュニティ助成事業 助成金について

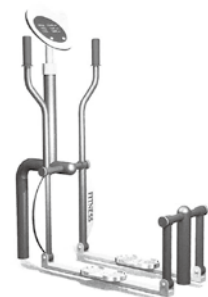
歳出において、企画費のコミュニティ助成事業助成金250万円は、立花町の白木地区振興会議に対する助成金であり、大人でも使える健康遊具4台とその遊具の説明看板、ベンチ2台を白木コミュニティセンターに設置するものである。

また、非常備消防費のコミュニティ助成事業助成金

100万円は、八女市立花消防団に対する地域防災組織育成補助金であり、腕用ポンプ操作の際のズボン・腹掛け27人分。また、ラッパ隊が使用するラッパ21個分である。

健康遊具とはどのようなものか、今後増える可能性は。

答 野外に設置するもので、大人でもゆくり使えるような健康遊具である。今後は普及していくと思われる。



白木コミュニティセンターに設置予定の健康遊具(イメージ図)

今年度もプレミアム付商品券を発行



プレミアム付商品券

労働福祉費
緊急雇用対策事業における起業支援型地域雇用創造事業

問 どういう事業所を対象としているのか。

答 福岡県内に本社がある八女市内の事業所で、設立10年以内の会社を対象とする。

商工振興費
八女商工会議所2億円、八女市商工会が1億6千万円のプレミアム付商品券を発行し、そのプレミアム分の10%にあたる3600万円のうち2400万円を市が助成する。

農林災害復旧費
昨年7月の豪雨災害により被災した農地や農業用施設の災害実態を詳細に把握するため、被災箇所及び復旧情報などのデータを図り、効率的に災害復旧のシステムを構築するため。

委員会審査

厚生

審査の主なもの

- 平成25年度八女市一般会計補正予算
保育所費 3千万円(子育て支援総合施設(仮称)建設工事費追加) (全員賛成で可決)
- 平成25年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算
一般会計繰入金 2億6,353万円 (全員賛成で可決)
- 八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (全員賛成で可決)
- 八女市子ども・子育て会議条例の制定について (全員賛成で可決)
- 「より豊かな保育・教育制度の拡充と子育て支援制度を求める意見書」提出を求める請願 (全員反対で不採択)

高騰する医療費は特定健診で抑制

問 八女市国民健康保険税の一部改正とは。

答 平成20年、後期高齢者医療制度が発足した時、後期高齢者被保険者と国民健康保険被保険者の同居世帯を特定世帯と位置づけ、国保税の医療分と後期高齢者支援分に係る平等割の2分の1を5年間減額する制度が施行された。

しかし、今年終了する世帯について、激変緩和措置として、5年を経過する月の翌月から8年を経過する月までの間を特定継続世帯と位置づけ、4分の1の減額を行うものである。

問 八女市子ども・子育て会議条例とは。

答 認定こども園、幼稚園、保育所、小規模保育事業等の利用定員の設定や子ども・子育て支援事業計画の策定などを協議する会議を設置するもので、そ

の会議の委員は、大学教授、保護者、保育所・幼稚園の各代表及び従事者、子育て支援団体の委員、ファミリー・サポート・センター会員、主任児童委員などの中から14名以内で構成する。

また委員の選定は地域の実情が分かった方、教育関係者も選任してはこの意見には、考慮しよう。

問 国民健康保険の法定外繰入れについて。

答 医療費、高額医療費の増額、並びに昨年の豪雨災害による国保税減額措置等を勘案し、今年も一般会計より2億6353万円の法定外繰入れを行うことになった。

問 もし、法定外繰入れを行わないとすれば、国民健康保険税約19億4千万円、国民健康保険税は現在の10%以上の増額となるので

は。

答 高騰する医療費、国保税引き上げを抑制するには、とにかく特定健診を受診していただきたい。受診率は約30%と低く、特定健診を受診した人の方が、しなかつた人に比べ医療費が約半分程度減ります。

また、特別調整交付金の増額、滞納対策の強化等、歳入確保にこれからも努力しよう。

